

Design and Drawing for Architecture

2 units (selection)

Part-time Lecturer

Target) 本講義では、建築製図1, 2で学んだ製図法と建築空間計画で学んだ計画論の応用として、住宅と美術館の設計を行い、図面で表現する技術を学ぶ。

Outline) 本講義では2つの課題が課せられる。第1課題(住宅)、第2課題(美術館)とも、最初に課題説明と先進事例の紹介を行い、残りの時間で設計製図を行う。各課題の提出日に発表会と講評を行う。

Keyword) 建築製図, 建築設計, 図面, 住宅, 美術館

Fundamental Lecture) “[Drawing for Architecture 1](#)”(1.0), “[Drawing for Architecture 2](#)”(1.0), “[Architectural Planning](#)”(1.0)

Relational Lecture) “[Drawing for Architecture 1](#)”(0.5), “[Drawing for Architecture 2](#)”(0.5), “[Architectural Planning](#)”(0.5), “[Introduction of Architecture](#)”(0.5)

Requirement) 建築製図1, 2を履修していること。

Goal) 住宅と美術館を設計し、図面で表現することができる。

Schedule)

1. 第1課題説明(住宅), 先進事例紹介
2. エスキス
3. エスキス
4. エスキス
5. 配置図, 平面図の作成
6. 立面図の作成
7. 断面図の作成
8. 第1課題提出, 発表会, 講評
9. 第2課題説明(美術館), 先進事例紹介
10. エスキス
11. エスキス
12. エスキス
13. 配置図, 平面図の作成
14. 立面図の作成
15. 断面図の作成
16. 第2課題提出, 発表会, 講評

Evaluation Criteria) 出欠状況と最終成果物(提出図面)で評価し、60点以上を合格とする。

Relation to Goal) 本科目は本学科の教育目標の3(4)に100%対応する。

Reference)

- ◇ 建築設計資料集成:日本建築学会編, 丸善, 2001年
- ◇ 建築設計資料:建築思潮研究所編, 建築資料研究社
- ◇ 数多く出版されている有名建築家の作品集, 建築関連雑誌(新建築, GA等)を通じて情報収集するだけでなく, 現地で多くの建築物を見学することを推奨する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216509>

Contact)

⇒ kawamura (+81-88-656-9706, kawamura@tech.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#)

Note) 授業を受ける際には、2時間の授業時間毎に1時間の予習・復習をしようとして授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。